

2021年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
33506	環境デザイン Environmental Design	武田 美恵		専門	1	選択	1.2年後期

科目の概要

広い視野と柔軟な思考により、独自の発想や表現によって社会の中で貢献できるよう、環境を丹念に観察することにより着想を得、造形を行う。生活環境の様々な資源、特質の活用による造形行為の重要性について理解を深める。観察、調査、検討を行った後、自分自身で作品を考え、制作し、それを提案できる力、すなわち社会人基礎力としての主体性、働きかけ力、実行力を身につけられる。

学修内容	到達目標
① 生活環境について理解する ② 生活環境を調査する方法を学ぶ ③ デザイン力(創造力)を養う ④ 提案内容を他人に分かりやすく伝える方法を学ぶ	① 生活環境に対する理解を深めることができる ② 生活環境に対する観察力を養うことができる ③ 制作作品のプレゼンテーションを行うことで、発信力を養うことができる ④ 情報把握力、計画力、実行力を向上させることができる

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
前に踏み出す力	主体性	自分の考えを持つ。授業以外の時間を使い、自分で課題について調べてきたことを記述できる。課題をやり遂げるために必要な知識について、文献を使って自己学修をすることができる
	働きかけ力	
	実行力	情報把握に基づいて計画を実行する力を養うことができる
考え抜く力	課題発見力	現状や現況の調査分析を行う
	計画力	調査分析に基づき計画する
	創造力	物事を考える時に、固定概念に捉われることなく色々な方向から考えることができる
チームで働く力	発信力	積極的に発言し、プレゼンテーションで人に伝える
	傾聴力	グループワークで人の意見を確認し、さらに自分の意見を述べるすることができる
	柔軟性	自分と異なる意見や価値観を尊重し、柔軟に受け入れることができる
	状況把握力	現状について入念に調査することにより現状を把握する
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

テキスト：未定
必要に応じてプリントを配布する

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：造形系実技科目との関連が期待できる
資格との関連：特になし

学修上の助言	受講生とのルール
日常生活に関わる新聞記事や雑誌に目を通し、街中において人を幸せにするデザインに目を配り、観察しておくとうい。	欠席回数が6回以上、課題提出ができなかった場合は不合格になります。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①					
				②					
				③					
				④					
	平常評価	小テスト	0	①					
				②					
				③					
				④					
		レポート	10	①	✓			授業の理解度についてどれくらい学習内容を説明できるか評価する	
				②					
				③					
				④					
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	80	①				□実際の作業状況等途中の姿勢、プレゼンテーションの説得力を評価 特に熱心に取り組む努力をすることができた：40点、熱心に取り組む努力をすることができた：30点、まあまあの姿勢で取り組むことができた：20点、真剣に取り組む姿勢が見られなかった：10点	
				②					
				③	✓			□作品の完成度に対する評価 プレゼンテーションシートのレイアウトの美しさ、まとめ方等、作品の完成度が特に高い：40点、完成度は高く表現にも工夫が見られる：30点、完成はしているが、表現方法に工夫と努力が必要である：20点、完成度が低い：10点	
				④	✓				
		学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			（主体性）積極的に授業に参加し、課題を発見するとともに、それに基づき制作することができる （課題発見力）調査内容の検証や議論により課題を発見することができる （創造力）さらに良いものにするための提案ができる （発信力）自身のデザインの良さ、社会への貢献度を分かりやすくプレゼンテーションできる （実行力）課題を発見し、議論を形にできる （傾聴力）人の発表など、メモをとるなど積極的に聴く （規律性）遅刻、無断欠席など学習意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う
					②	✓			
					③	✓			
					④	✓			
総合評価割合			100						

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
作品の質、プロセスの充実度、発表態度に対して評価する S（秀）：独自の提案が盛り込まれており、作品の完成度が特に高い A（優）：完成度は高く表現にも工夫が見られる	B（良）：完成はしているが、表現方法に工夫と努力が必要である C（可）：最低限、発表できる作品が完成している

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	ガイダンス 生活環境について1	講義 生活環境について講義 する。 質問に対してフィード バックする。	講義の内容について理 解し、ノートに整理す ること。	(復習) 授業で取り上げたテー マに関して自分の考え をノートにまとめてお くこと。	90	傾聴力 規律性
2	生活環境について2	講義 生活環境について講義 する。 質問に対してフィード バックする。	講義の内容について理 解し、ノートに整理す ること。	(予習・復習) 授業で取り上げたテー マに関して自分の考え をノートにまとめてお くこと。	90	傾聴力 規律性
3	人を惹きつけるデザイ ンについて1	講義 生活をデザインするこ とについて事例紹介 し、講義する。 質問に対してフィード バックする。	講義の内容について理 解し、ノートに整理す ること。	(予習・復習) 授業で取り上げたテー マに関して自分の考え をノートにまとめてお くこと。	90	傾聴力 規律性
4	人を惹きつけるデザイ ンについて2	講義 生活をデザインするこ とについて事例紹介 し、講義する。 質問に対してフィード バックする。	講義の内容について理 解し、ノートに整理す ること。	(予習・復習) 授業で取り上げたテー マに関して自分の考え をノートにまとめてお くこと。	90	傾聴力 規律性
5	人間活動と自然との共 生関係について1	講義 人間活動と自然との共 生関係について講義す る。 質問に対してフィード バックする。	講義の内容について理 解し、ノートに整理す ること。	(予習・復習) 授業で取り上げたテー マに関して自分の考え をノートにまとめてお くこと。	90	傾聴力 規律性
6	人間活動と自然との共 生関係について2	講義 人間活動と自然との共 生関係について講義す る。 質問に対してフィード バックする。	講義の内容について理 解し、ノートに整理す ること。	(予習・復習) 授業で取り上げたテー マに関して自分の考え をノートにまとめてお くこと。	90	傾聴力 規律性
7	日本の伝統的文化とデ ザインについて1	講義 日本の伝統的文化とデ ザインについて講義す る。 質問に対してフィード バックする。	講義の内容について理 解し、ノートに整理す ること。	(予習・復習) 授業で取り上げたテー マに関して自分の考え をノートにまとめてお くこと。	90	傾聴力 規律性
8	日本の伝統的文化とデ ザインについて2	講義 日本の伝統的文化とデ ザインについて講義す る。 質問に対してフィード バックする。	講義の内容について理 解し、ノートに整理す ること。	(予習・復習) 授業で取り上げたテー マに関して自分の考え をノートにまとめてお くこと。	90	傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	地域活性化とは	地方の現状と地域活性化について事例紹介する	講義の内容について理解し、ノートに整理すること。	(予習・復習) 授業で取り上げたテーマに関して自分の考えをノートにまとめておくこと。	90	傾聴力 規律性
10	地方の現状と地域活性化について事例紹介し、課題を出題する	講義 作品課題の出題とその意義について講義する。 質問に対してフィードバックする。	講義の内容について理解し、ノートに整理すること。	(予習・復習) 授業で取り上げたテーマに関して調べたことをノートにまとめるとともに、発表資料を作成する	90	実行力 課題発見力 傾聴力 規律性
11	本制作1（情報共有）	演習 発表に参加する	予習で調べてきたデザイン事例について、ポイントが整理され、わかりやすく説明することができる。	(予習)事例収集をし、発表内容をまとめること (復習)共有した情報の内容をまとめておくこと	90	傾聴力 柔軟性
12	本制作2（立案）	演習 提案内容(作品)を立案する。 質問に対してフィードバックする。	作品制作に向けた立案をまとめる。 グループ制作の場合は積極的に意見を述べる。	(予習)制作したい作品案を考えてくること (復習)デザイン提案の内容を練っておくこと	90	主体性 創造力
13	本制作3-1（制作）	演習 単独またはグループで作品の制作を行う。	作品制作に取り組む。 グループ制作の場合は積極的に意見を述べる。	(予習)制作したい作品案を考えてくること (復習)授業内で終わらなかった部分を各自補っておくこと	90	主体性 創造力
14	本制作3-2（制作）	演習 単独またはグループで作品の制作を行う。	作品制作に取り組む。 グループ制作の場合は積極的に意見を述べる。	(予習)制作したい作品案を考えてくること (復習)授業内で終わらなかった部分を各自補っておくこと	90	主体性 創造力
15	本制作4（成果発表）	演習 発表を行う。 発表方法を指導する。	発表に参加する	(予習) 発表練習をしておくこと	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力